

アルミニウム合金にめっき

アルミニウム合金は自動車をはじめ軽量化や材料のコストダウンなどを目的とする適用が進んでいます。表面処理によって、アルミ表面の摩耗性・硬さ・装飾性を改善します。

アルミニウム合金は、大気中で表面に緻密で強硬な酸化アルミの皮膜 (Al_2O_3) を形成します。この皮膜がめっき皮膜とアルミ材との密着性を阻害しますので、アルミニウムは難めっき素材に分類されます。

当社はアルミ合金・アルミダイカスト・アルミ鋳物の種類に合わせた、適正な前処理を行う事で密着の良いめっきができます。前処理で酸化アルミの皮膜を除去する目的でエッチングを行いますが、このエッチングでアルミ材が削られますので、寸法精度を要求される製品はご相談ください。寸法精度の要求により、表面粗さ寸法変化 (μm 単位の寸法保証) が少ない前処理をご提案できます。

<表面粗さ>

	A1100	A5052	A6061	A7075	〔例〕 A6061 処理外観	
素材	 Ra=0.052 μm	 Ra=0.050 μm	 Ra=0.050 μm	 Ra=0.047 μm		
現工程	 Ra=0.110 μm	 Ra=0.090 μm	 Ra=0.107 μm	 Ra=0.100 μm		
新工程	 Ra=0.067 μm	 Ra=0.057 μm	 Ra=0.082 μm	 Ra=0.070 μm		

※御社関係部署の方々への回覧をよろしくお願いたします。

【連絡先】 営業部 : 笹島・渡辺・澤田 Tel: 03-3696-1981 Fax: 03-3696-4511
 FP部 : 吉田 Tel: 03-3696-1981 Fax: 03-3696-1973
 技術部 : 小林・井坂 Tel: 03-3696-1981 Fax: 03-3692-9178
 HP アドレス : <http://www.hikifune.com>